

若者が夢をもてる農業とは！

農業・農村では高齢化と担い手不足が問題となっています。一方、若者の農業への関心や新規就農は増えてきています。若者が夢をもてる農業を、実践を通して、一緒に考えてみませんか。

……話題提供……

「若者が夢をもてる農業・農村づくりとは～実践事例を通して」 講師 安本洋一さん
(一社)京都府農業会議専務理事、(一財)丹後王国食のみやこ理事長としてご活躍の安本さんから、元気で頑張る若者たちの取り組み、課題や展望等について問題提起をしていただきます。

……若い農業者から実践報告……

実践事例1 「今年度から就農、夫婦で大きな夢をもって」(福知山市)

講師 小林ふぁーむ社長 小林加奈子さん、専務 小林伸輔さん
2018年春、京都府の実践農場研修を終え(株)小林ふぁーむを創立。水稲3.3ha、畑70aでトマト、なす、南瓜の栽培。加奈子さんは六次産業化をめざしトマトの加工品作りにも挑戦。

実践事例2 「古き良きものを残し、新しいものと融合しながら若き力でチャレンジ」(久御山町)

講師 (株)村田農園代表取締役 村田正己さん
京の伝統野菜の九条ねぎ・賀茂なす、農園オリジナル「パールコーン」など、季節に応じた多種多様な野菜を栽培。活着の良い「淀苗」も生産する淀の伝統的農家の一人。

実践事例3 「ブルーベリー栽培に夢をのせて」(京丹後市)

講師 ファームガーデン空詩土代表 野村加奈子さん
東京農業大学在学時に興味を持ち、卒業後、丹後国営開発農地1.3haで30品種のブルーベリー1,600本を栽培。工房でジャムを作り洋菓子店に販売。夫は米とトマトの栽培に励む。

……学びの立場から 報告・発言 & パネルディスカッション……

- 実践報告を受けての参加者からの質疑と討論
- 将来、農業をめざす農学系学生からの発言

主催：NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会
NPO 法人農楽マッチ勉強会
若者が夢をもてる農業研究会 世話人会

日時 2019年1月27日(日)13:30～16:30

会場 龍谷大学深草学舎（京都市伏見区深草塚本町67）和顔館 B101 教室
JR奈良線「稻荷」駅下車 南西へ徒歩約8分
京阪本線「深草」駅下車 西へ徒歩約3分
京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車 東へ徒歩約10分

参加費 一般 1000円、学生 500円 ※終了後夕食懇親会（参加自由）実費

定員 80名

申込み FAXまたはメールでお申込み下さい（裏面）